

ひらめき ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～ KAKENHI プログラム概要

研究機関名	東京大学				
プログラム名	最新のデジタル地図技術を用いて地形と防災情報を分析しよう！				
先生(代表者)	小口 高(おぐち たかし)・空間情報科学研究センター・教授				
自己紹介	長野県の諏訪市で山と湖を見ながら育ち、高校の音楽サークルなどで友人と交流する中で、自然と人間活動の両方に興味を持ちました。そこで、大学では自然と人間との関係を扱う地理学を学びました。今は国内や海外で地形の野外調査をしたり、コンピュータで地図を分析したりしています。				
開催日・募集対象	2025 年 8 月 9 日(土)	受講対象者	中学 3 年生、高校生	募集人数	25 名
集合場所・時間	東京大学柏キャンパス総合研究棟 6F		(集合時間)	9:30 ~ 10:00	
開催会場	住所: 〒 277-0882 千葉県柏市柏の葉 5 丁目 1-5 総合研究棟 6F アクセスマップ URL: https://www.csis.u-tokyo.ac.jp/location/				
内 容					
様々な地域の情報を、デジタル地図にしてコンピュータで分析する技術を GIS(地理情報システム)とよびます。大学では GIS を使って、自然環境や防災の研究を行っています。本プログラムでは、GIS と、実際に被災した地域のデータを利用して、地形や防災の情報を分析します。また、GIS のデータを用いて作成した VR アプリを体験したり、3D プリントした地形模型を観察したりする実習も行います。					
					
上の写真のように、GIS や関連技術を講義と実習で解説します！					

持 ち 物	特 記 事 項
筆記用具 昼食 ノートPC(可能な方のみ) スマートフォン(可能な方のみ) 【服装】 動きやすい服装 マスクの着用は任意	1 本プログラムは、中学3年生でも参加可能ですが、高校生レベルの内容で実施します。 2 新型コロナウイルス感染症などの感染拡大の状況によって、開催日が変更になる可能性があります。 3 自身のスマートフォンを利用する際のパケット通信料等は受講者側でご負担ください。
スケジュール	
9:30～10:00 受付(集合場所:柏キャンパス総合研究棟 6F) 10:00～10:10 開講式(あいさつ、科研費の説明) 10:10～10:30 講義「GIS とは?地理空間情報とその活用」(終了後 10 分休憩) 10:40～12:10 実習 1「GIS を用いた Web ハザードマップの読み取りと分析」 12:10～13:00 昼食・休憩(大学) 13:00～14:30 実習 2「GIS を用いた地形と災害情報の分析」(終了後 10 分休憩) 14:40～15:05 クッキータイム・大学生との交流・質疑応答(終了後 5 分休憩) 15:10～16:40 実習 3「VR、3D プリントによる地形・災害情報の可視化」(終了後 5 分休憩) 16:45～17:00 修了式(アンケート記入、未来博士号授与) 17:00 終了、解散	

課題番号	25HT0035	分野	地理・自然	キーワード	GIS（地理情報システム）
------	----------	----	-------	-------	---------------

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	東京大学・空間情報科学研究センター
住 所	千葉県柏市柏の葉 5 - 1 - 5
T E L 番 号	04-7136-4301
E - m a i l	oguchi@csis.u-tokyo.ac.jp
申込締切日	2025年7月20日（日）

当プログラムは先着順で受付を行います。定員を超えた後も若干名の補欠を募集し、欠員が生じた際に繰り上げる予定です。補欠の順位は先着順とします。

《プログラムと関係する先生（実施代表者）の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2015年度 ~ 2019年度	基盤研究(A)（一般）	15H01782	GISの標準コアカリキュラムと知識体系を踏まえた実習用オープン教材の開発
2021年度 ~ 2023年度	基盤研究(B)（一般）	21H00627	地理情報科学のオンライン実習教材を用いた自然地理・防災教育の展開と効果の分析
2024年度 ~ 2027年度	基盤研究(B)（一般）	24K00171	先端研究・技術と教育の連携によるデジタル防災地形学の構築



この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000080221852>

国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。